

テクニカ TNルーラー

【禁忌・禁止】

1. 本品は、使用目的以外に使用しないこと。また、本品の形態変更や改造などはしないこと。〔誤使用による破損を招く恐れ〕
2. 本品に劣化や異常が見られた場合は、使用を中止すること。〔使用中の破損を招く恐れ〕

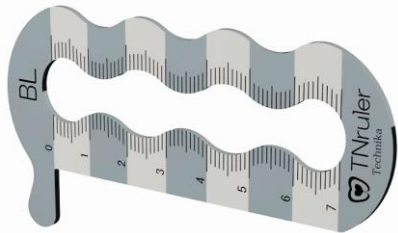
【形状・構造及び原理等】

形状：

〈図1〉インジケータラインの測定時



〈図2〉Behラインの測定時



寸法：全長 94 mm・高さ 33 mm(突起部 46 mm)

目盛：1 mm(計測範囲 0～70 mm)

材質：ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

本品は、歯列矯正用帯環又は歯面に対して歯列矯正装置を正しく位置決めするために用いる器具である。歯列矯正におけるスクリーニング検査の計測に用いる。

本品は再使用可能である。

【使用方法等】

・インジケータラインの測定(図1)

図1のようにILと書かれた面(IL面)を使用者に向け、突起部分を上顎中切歯(もしくは乳中切歯)切端に引掛ける。直角部分(目盛0 mmのところ)を上顎中切歯切端に合わせ、本品を鼻先に沿わせる。上顎中切歯の切端から鼻先へ沿わせた直線と、耳珠から鼻尖(耳珠から1番遠い鼻先)までの直線の交点の値をIL面の目盛で読むことで、インジケータラインを測定できる。

・Behラインの測定(図2)

図2のようにBLと書かれた面(BL面)を使用者に向け、突起部分を下顎右側犬歯(もしくは乳犬歯)と下顎右側第一小臼歯(もしくは第一乳臼歯)間の辺縁に引掛ける。BL面をおおよそ地面と垂直にセットし、大きく開口し舌を下方へ突出させた際の舌尖の目盛を読むことで、舌の突出長さ(Behライン)を測定できる。

【使用上の注意】

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本品は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行うこと。
- (2) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないうちに、直ちに洗浄液等に浸漬すること。
- (3) 本品は繰り返しの使用による、目盛が摩耗や変形が見られた場合は、適時交換すること。
- (4) 本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- (5) 誤飲事故等の防止のため、口腔内での取扱いに注意すること。また、思わぬ事故に繋がる可能性があるため、患者等の手に触れないように使用・保管すること。

【保管方法及び有効期間等】

本品は湿度の高い環境や、水分が付着したまま長時間放置すると、錆びて使用に支障をきたすおそれがあるため、湿度が低く、清潔な場所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

使用前に、汚れ、傷、曲がり、損傷等の異常がないか点検すること。

〈洗浄・滅菌方法〉

- (1) 滅菌は 132 ℃で 5 分間または 121 ℃で 20 分間のオートクレーブ滅菌とすること。
- (2) 強アルカリ/強酸性洗剤又は消毒剤は器具を腐食させるおそれがあるため、使用しないこと。
- (3) 金属たわし、クレンザー等は、器具の表面が損傷するため、使用しないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社 デンテック

〒174-0053 東京都板橋区清水町5 3-5

TEL：03-3964-2011

FAX：03-3962-56